

令和5年度 9月運動会講和（9月20日）

みなさん、おはようございます。今日の朝は、まだすごしやすかったですが、まだまだ暑い日が続きますね。9月16日に行われた運動会は、熱中症に配慮して午前中の短い時間帯での実施でしたが、最後まで行うことができ、大変よかったです。みなさんは、運動会を行ってどう感じましたか？全校生が一緒になって取り組む、このような大きな学校行事は、6年生はもちろん、それぞれの学年でも学びが多かったのではないのでしょうか。

さて、運動会の練習に先だって行われた両軍集会で、校長先生が行ったお話を覚えていますか？みなさんには、「正々堂々、全力を出し切り、助け合って、両軍勝利を勝ち取れ」のスローガン」との「つながり」を意識して、それぞれにしっかり目標やめあてを立てて取り組みましよう」と伝えました。高学年では、紅組、白組のそれぞれの組全体のことを考えて、自分の役割を見つめて、目標を立てた人も多かったと思います。他の学年の人達は、自分たちが行うリレーや紅白まり入れなどの競技で、どのように取り組むかを具体的にイメージして目標を立てた人も多かったのではないのでしょうか。

では、みなさんの目標は達成できたのでしょうか。目標が達成できたかどうか、競技の勝ち負けや、紅組・白組どちらが優勝したかなどに、こだわる必要はありません。自分が全力を出して取り組んだかどうか、そして、周りのみんなと気持ちを一つにして取り組めたかがとても大切です。みんなでやる運動会ですから、一人だけの力ではどうにもなりません。しかし、人ひとりが仲間を信じて、少しずつ力を合わせて取り組むことで大きな勝利や優勝につながられますし、負けたとしてもそこから学ぶことはとても多いのです。

特に、負けることで学ぶことがとても大切です。「なぜだろう」「どうしてだろう」という問いは、負けた経験がないとはっきりと意識できないものです。今回、負けてしまった経験をした人たちは、本当にいい経験をしたと思います。さあ、これからです。負けたこととしっかり向き合い、今後どのような自分になりたいのか、しっかり考え抜いていきましょう。また、勝つ経験をした人たちも、今回のことにおごることなく、満足せずに、ますます自分のよさを磨いていきましょう。

2学期は、いろいろなことを学ぶためにとてもいい季節になっています。今回の運動会で、より一層たくましく、そして、伸びていこうとするみなさんの姿に期待しています。

これで、校長先生の話が終わります。